



2024 School Guide

GIFU PREFECTURAL
SENIOR HIGH SCHOOL



岐阜県立加納高等学校

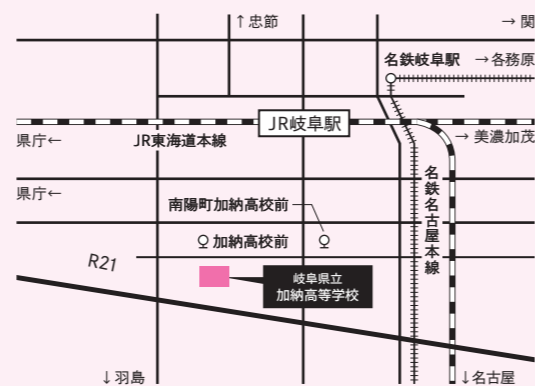
GIFU PREFECTURAL
SENIOR HIGH SCHOOL



岐阜県立加納高等学校

〒500-8276 岐阜市加納南陽町3-17
TEL (058) 271-0431(代) FAX (058) 274-8025
E-mail c27305@gifu-net-ed.jp
<https://school.gifu-net.ed.jp/kano-hs/>

加納高校 WEBサイト
加納高校音楽科 YouTube
加納高校美術科 Instagram



JR岐阜駅(南口)より徒歩25分(約1.5km)

JR岐阜駅(北口)、名鉄岐阜駅前より

- ① 岐阜バス加納島線 E31系統、E32系統にて加納高校前下車
 - ② 岐阜バス加納南線 E12系統、E13系統にて南陽町加納高校前下車
- いずれも下車後、徒歩2分

JR岐阜駅(南口)より

加納めぐりバス「東回り」「西回り」にて加納高校前下車

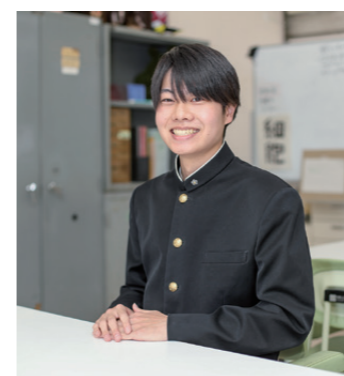
Every day
a new
adventure

身を伸ばして、
その先へ

生徒会長メッセージ

清水 希桜

普通科 3年5組
2023年度 生徒会長



加納高校には、創立108年の歴史と伝統があります。県内で唯一普通科、音楽科、美術科を併設しており、日常的に芸術を肌で感じながら生活を送ることができる学校です。また、1年で最大の行事である白梅祭をはじめ、球技大会やSHOW文化祭など、生徒が主体的に運営に携わり、学校全体で盛り上がる行事も数多くあります。もちろん、日々の学習や部活動においても生徒一人一人が常に高い意識をもち、仲間と共に熱心に取り組んでいます。

校則の見直しにより服装の自由化が認められ、制服以外での登校が可能になりました。自由といえども、生徒一人一人が「自由とは何か」について考え、学生としてふさわしく、節度ある服装で生活しています。

また、スマートフォンの使用についても全校生徒や先生方から多くの声を集め、今年度からは新たなルールでの運用が始まっています。私たちは、このような文化的で生徒の自主性を尊重し合える環境の中で、様々なことを経験し、多くの学びが得られることに大きな喜びと誇りを感じています。



普通科・音楽科・美術科、 3つの分野で学ぶ

定員
360
9学級



General

普通科
7class

280

普通科 定員280名(7学級)



Music

音楽科
1class

40

音楽科 定員40名(1学級)



Art

美術科
1class

40

美術科 定員40名(1学級)

こんな君を待っている!

加納高校のアドミッションポリシー

知的好奇心が旺盛で、自分の目標を
目指して勉学に励むことができる生徒

音楽を専門的に学び、
演奏家や指導者などを目指している生徒(音楽科)

自由な校風の中で、部活動や生徒会活動などに
主体的に取り組むことができる生徒

美術を専門的に学び、
作家やデザイナーなどを目指している生徒(美術科)

*入学定員はR5年入学生のもの

加納高校の歴史

- 1948(昭和23)年 岐阜県岐阜第二高等学校と
岐阜県加納女子高等学校を統合、
岐阜県立加納高等学校発足、普通科を設置
- 1952(昭和27)年 音楽科設置
- 1963(昭和38)年 美術科設置
- 1966(昭和41)年 創立50周年記念式典挙行
- 2002(平成14)年 音楽科創立50周年
美術科創立40周年記念式典挙行
- 2015(平成27)年 創立100周年記念式典挙行

右のQRコード先に詳しい
服装規定について掲載しています。



加納高校の制服

現在も続く女子生徒のスカートの黒線は、加納高等
女学校1回生が在校中、校章・バッジがない代わりに袴に
線を入れることを発議し、決定したことに由来しています。

夏服のセーラー服は2015年の創立100周年を機に、
在校生や保護者、卒業生から寄せられたデザイン画を
参考に決定されました。清楚な印象の真っ白なセーラー
服で、生徒からの人気も高いデザインです。

このように伝統を受け継ぎつつ、学校生活に合わせた
服装の在り方を生徒会とともに検討し、令和2年3月から
は制服以外の服装の着用も可能としています。



Every day
a new
adventure



Every day a new adventure

在校生インタビュー

加納高校では、3年間の学校生活の中で、自らの理想(ゆめ)に向かって挑戦し、他者と協働する心豊かな生徒を育てていくため、授業をはじめ様々な教育活動に取り組んでいます。普通科においては社会を創っていく者として、主体的に課題解決に向かい、社会に貢献できる存在。音楽科、美術科であれば、専門性を生かし、芸術分野で活躍できる存在になれるよう、生徒は日々、懸命に努力しています。

実際に現在本校で勉学に励み、部活動やレッスンなど個々の活動にも力を入れて夢のために努力を続けている生徒にインタビューをしました。

明確な目標と強い意志をもち、挑戦し続ける強い心をもつ
加納プライド

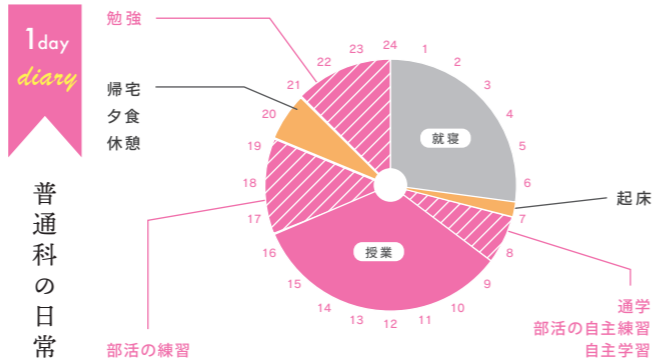


青木 日理 普通科・野球部所属 3年2組

頑張っていること/大切にしていること

日ごろの学習で大切にしていることは、授業のあったその日のうちに復習をすることです。平日の朝と放課後は部活動があるため、限られた時間を有効に使えるように心がけています。学習時間を決め、習慣化させることで、忙しい生活の中でも安定した学習時間が確保できていると感じます。また、SHR前や休み時間などの隙間時間も、共に励む仲間同士、学習内容の確認などを行うことで充実した時間が過ごせています。

模試などを受けると、まだまだやるべきことは多いと痛感しますが、順位や偏差値だけを見るのではなく、自分の努力がどれだけ結果や点数につながっているかに着目しながら学力を上げ、目標とする進路実現に向けて更なる努力を重ねていきたいと思っています。



自分だけの音や響きを磨き、感動を与えられるオルガニストになる。

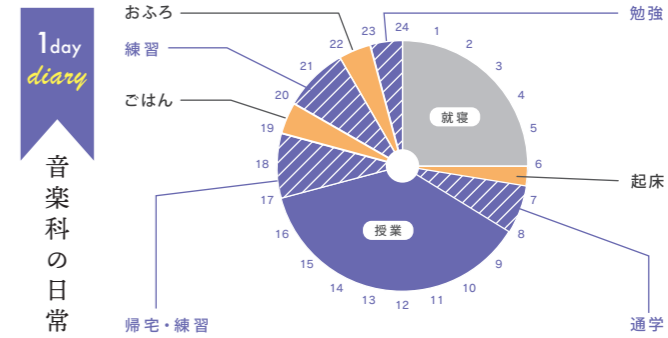


鈴木 紗綺 ピアノ専攻 2年音楽科

頑張っていること/大切にしていること

私の将来の夢はオルガニストになることです。そのために色々な音楽の知識を身につけることができる加納高校音楽科を選びました。授業はレッスンの他に、ソルフェージュという聴音や視唱を通して基礎力を養う授業や、演奏研究などの、アンサンブル仲間と合わせる事の楽しさ、難しさを学ぶことのできる授業があります。加納高校での日々の学びは、これから自分が作り上げていく音楽の糧となっていくのだと感じます。

また、勉強と練習の両立は非常に大変ですが、自分の目標とする大学に進学するため、登校する電車の中で勉強するなど、時間を有効に使っています。音楽について学ぶことが思っていた以上に豊富にあり、数多くの経験の中で、新しいことに挑戦でき、とても充実した高校生活を送っています。



立派すぎる決心はきつと三日坊主になる。日々小さなことからコツコツと泥くさくやる

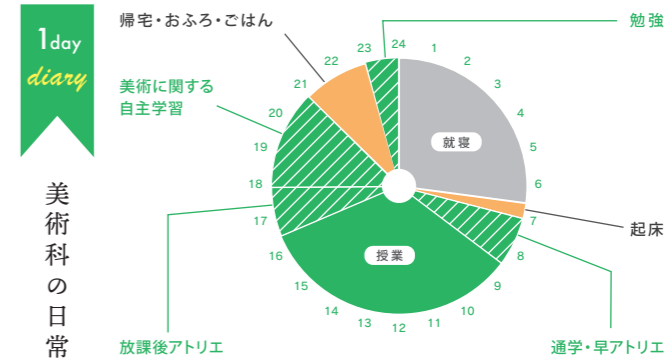


丹羽 りえ 油画専攻 3年美術科

頑張っていること/大切にしていること

私は、一つ一つの課題を大切にしています。毎日の授業や放課後などに取り組むことができる課題数は限られているため、「やらされるもの」という意識ではなく、「自分の手で一つの作品を創り上げる」という意識で作品制作をしています。そして授業以外にも様々な作家の本を読み、休日には展覧会に行くなど、いろいろなものに触れて刺激を受けながら、自分の中にある価値観を広げるために、日々努力をしています。

絵を描くことももちろん大切ですが、家庭での学習にも力を入れています。普段夜遅くに帰ることが多いので、バスに乗っている時間や寝る前などの隙間時間にも単語帳を広げています。時間がない中でも、時間を有効に使って学習することが大切だと考えています。



カリキュラム



加納高校の1日のスケジュール

SHR	8:20 — 8:35
第1限	8:45 — 9:35
第2限	9:45 — 10:35
第3限	10:45 — 11:35
第4限	11:45 — 12:35
昼休み	12:35 — 13:15
第5限	13:15 — 14:05
第6限	14:15 — 15:05
第7限	15:15 — 16:05

普通科

自分の能力や適性、進路希望に合わせた選択幅の広い単位制のカリキュラムで学びます。2年生から2・3年生合同で学ぶ選択科目や大学入試や大学進学後の学習にも役立つ発展的な内容の科目を履修するなど多様な進路希望に応じて選択することができます。

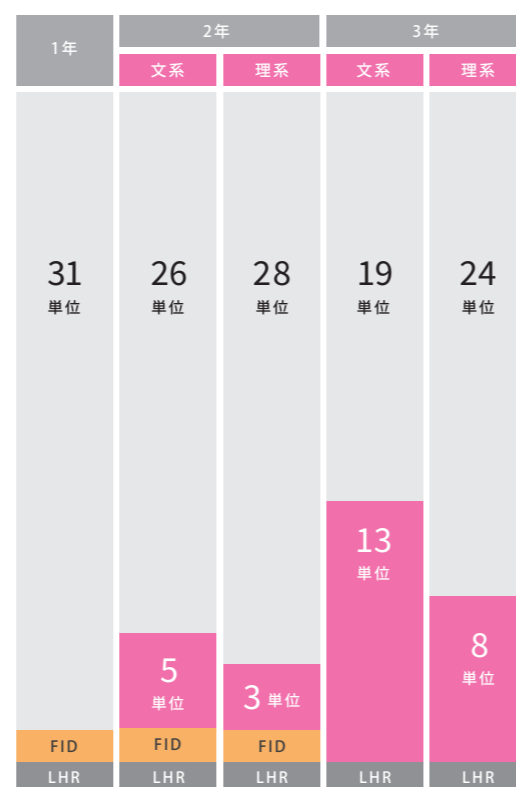
✓ 選択科目

共通	地歴探究 スポーツ特論 芸術概論 音楽基礎 美術基礎 食生活 情報特講
文系	文章表現 古典詳解 地理探究 日本史探究 Advanced English 世界史探究 化学基礎 地生基礎 地学基礎 化生基礎
理系	古典講読1・2 Lively English I・II 物理 生物 物理探究 生物探究 化学探究

具体的な選択方法は、入学後の履修指導を通じて行っていきますので、安心してください。
単位：週当たりの授業時間数
※カリキュラムの詳細については、加納高校WEBサイトをご覧ください。

Q 2年生以降、選択科目がたくさんあるようです。中身を教えてください。

A 選択科目には、自分の進路希望に応じて、受験対策を行うことを中心とした科目や、進学後の興味関心に応じた科目等幅広く用意しています。その中には、本校独自の学校設定科目も準備しています。



■ 共通教科 ■ 選択科目
■ FID:総合的な探究の時間 ■ LHR:ホームルーム
※選択科目により1週間の授業時間は30時間から33時間の間になります。

音楽科

共通教科の他に音楽理論や演奏研究などの専門科目を1年生から勉強し、音楽をより専門的に学びます。専攻実技レッスンは、マンツーマンで指導を受けることができます。2年生からは、実技系と教育系に分かれ、実技系は、個人の演奏能力を伸ばし、教育系は共通テスト対策に力を入れます。

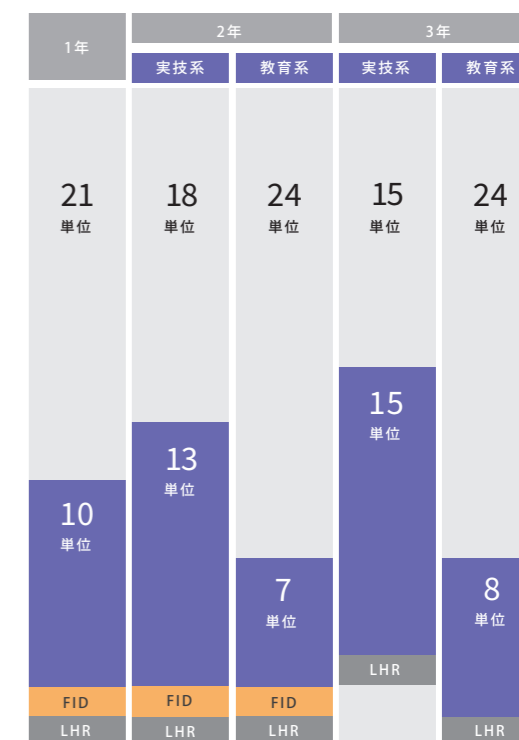
✓ 専門科目

音楽理論 音楽史 演奏研究
ソルフェージュ 合唱・合奏 主専攻実技 副専攻実技

単位：週当たりの授業時間数
※カリキュラムの詳細については、加納高校WEBサイトをご覧ください。

Q 海外研修の収穫は何でしたか？

A ブラハ音楽院でのレッスンとオペラ「仮面舞踏会」やオペレッタ「メリーウィドウ」の鑑賞は特に有意義な研修でした。また、訪問地ゆかりの作曲家の過ごした家、協会、街並み、風景など全てが感動であり、音楽を専門に勉強しているからこそ、それらをより深く受け止められたと思います。チェスキークルムロフの教会で合唱したことは忘れられない思い出になりました。これらの経験を音楽作品の解釈や豊かな表現につなげていきたいと思っています。



■ 共通教科 ■ 専門科目[音楽]
■ FID:総合的な探究の時間 ■ LHR:ホームルーム
※教育系大学の受験希望者は、2・3年生で数学、理科を選択して受験に対応します。

美術科

共通教科の他に美術概論や素描などの専門科目を1年生から勉強し、美術をより専門的に学びます。1年生の後半から4つの専攻(日本画・油画・彫刻・デザイン工芸)から1つを選択し、専門的に実技の学習をします。2年生からは、実技系と教育系に分かれ、美術やデザインを将来の仕事につなげることを目標に美術大学への進学を目指します。

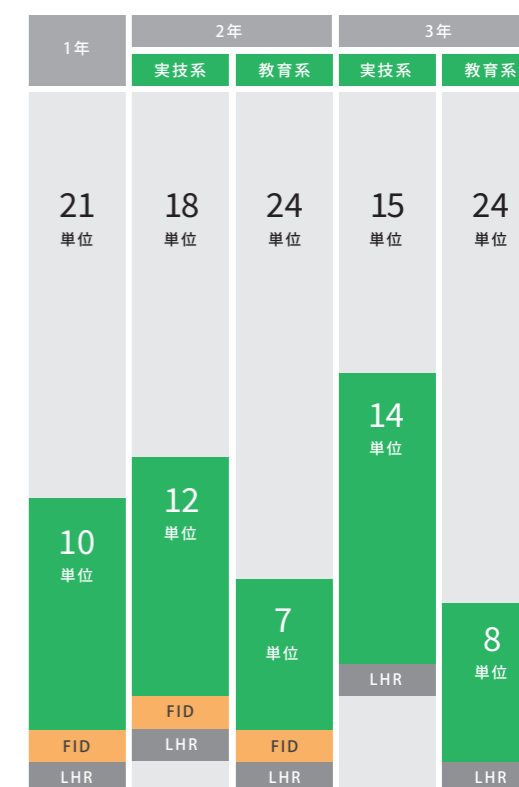
✓ 専門科目

美術概論 鑑賞研究 美術史
素描 構成 日本画 油画 彫刻 デザイン・工芸

単位：週当たりの授業時間数
※カリキュラムの詳細については、加納高校WEBサイトをご覧ください。

Q 美術が大好きですが、才能があるか分からないし自信がありません。また、将来どんな分野に進みたいか決まっていないのですが？

A 「美術が大好き」ならば十分です。学ぶ前から才能の有無を問題にする必要はありません。才能というものがあるとすれば、学ぶ中で開花するものであり、自信もまた学んだ結果生まれてくるものではないでしょうか。本校では、1年生の12月までに4つの専攻を2回ずつ経験しながら美術の分野について学習します。その間に、自分のやりたいことを見つけしていきます。



■ 共通教科 ■ 専門科目[美術]
■ FID:総合的な探究の時間 ■ LHR:ホームルーム
※教育系大学の受験希望者は、2・3年生で数学、理科を選択して受験に対応します。

部活動

生徒は学習だけでなく部活動にも積極的に加入し、活動しています。仲間と共に本気で取り組み、互いの力をより高められるよう努力をしています。1日の生活は慌たなくなるかもしれませんが、限られた時間を効率的に使うことを学び、様々な力をバランスよくつけることができますようになります。

部活動に所属している生徒の全体加入率は75%です。多くの生徒が学習と部活動を両立させています。音楽科・美術科の生徒の中にも所属している生徒がいます。



女子ハンドボール

Sports

運動系

Club Activities



吹奏楽

Culture

文化系

Club Activities



女子バレーボール



男子テニス



剣道



サッカー



陸上競技



男子バドミントン



卓球



男子バレーボール



男子ハンドボール



男子バスケットボール



女子テニス



野球



アート(写真)



アート(美術)



演劇



放送



合唱



茶華道



地域研究



自然科学



インターアクト



文芸

4
April



入学式



10
October

美術科卒業制作展

12
November



音楽科卒業演奏会

School life

- 4 始業式・入学式
部活動紹介
- 5 2年普通科 修学旅行・校外研修
課題テスト・球技大会
- 6 前期中間考査
授業公開日
- 7 三者懇談会・音楽科定期演奏会
夏休み・夏期補習(3年のみ)
高校見学会・夏休み体験入学(美術科)
- 8 夏休み・実力テスト
夏休み体験入学(音楽科)
- 9 白梅祭(文化祭)
前期期末考査

5
May



球技大会

校外研修

6
June



授業風景

11
December



2年 海外研修(音楽科)

2年 海外研修(美術科)



スポーツ大会

7
July



2年修学旅行(普通科)

10 スポーツ大会
美術科卒業制作展

11 後期中間考査(1・2年のみ)
学年末考査(3年のみ)・授業公開日
2年音楽科 海外研修・芸術鑑賞会

12 三者懇談会
音楽科卒業演奏会

1 コース本登録(1・2年)
実力テスト(1・2年)

2 SHOW文化祭・白梅の絆(卒業生を送る会)
同窓会入会式

3 卒業証書授与式
学年末考査(1・2年)・終業式

1
January

3
March



卒業式

2
February



SHOW文化祭

9
September

白梅祭(文化祭)

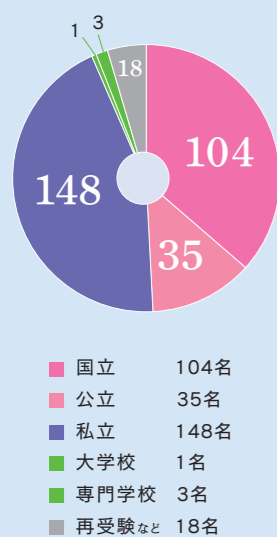


8
August

OB・OG Message

普通科

卒業生進路先



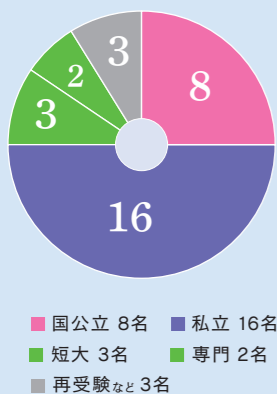
主要大学合格者数 (延べ人数)

国立大学	難関10大学	14
	名古屋工業	6
	岐阜	45
	名古屋市立	11
	その他	89
私立大学	早慶上理	6
	GMARCH	9
	南山	136
	愛知	82
	中京	139
	名城	153
関関同立	93	

※いずれも既卒生を含まず
※難関10大学
旧7帝大十一橋大、神戸大

音楽科

卒業生進路先



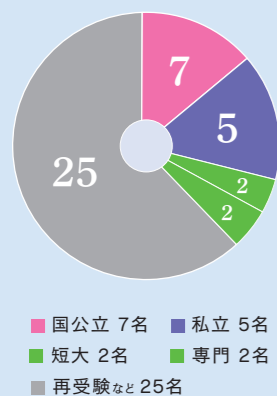
主要大学合格者数 (延べ人数)

- 東京藝術大学 (2)
- 岐阜大学 (1)
- 愛知県立芸術大学 (6)
- 東京音楽大学 (1)
- 名古屋音楽大学 (8)
- 名古屋芸術大学 (5)

※いずれも既卒生を含まず

美術科

卒業生進路先



主要大学合格者数 (延べ人数)

- 東京藝術大学 (1)
- 金沢芸術工芸大学 (3)
- 愛知県立芸術大学 (3)
- 多摩美術大学 (2)
- 女子美術大学 (1)
- 名古屋芸術大学 (1)

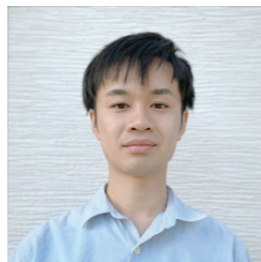
※いずれも既卒生を含まず

*データはR5年卒業生のもの

General 卒業生 stories

佐伯 尚哉

慶應義塾大学 4年



中学生の皆さん、加納高校に興味を持っていただきありがとうございます。本校は多彩な文化を有する学校です。例えば、本校には普通科と音楽科、美術科があり、課外活動や学校行事を通して交流があります。特に文化祭にあたる白梅祭では、各々の集大成を見たり聞いたりして楽しむことができ、他の学校に引けを取りません。

また、様々な部活動があり、自分にマッチするものを模索することができます。このように本校では一人ひとりの色が尊重されます。加えて、大学進学を目指す生徒のために先生方が親身になってサポートに回ってくださるところも魅力です。皆さんが白梅を身に纏い、勉学や課外活動に励む立派な加納高生になれますように応援しています。

杉山 季蘭

金沢大学 4年



加納高校は沢山の選択のできる高校だと思います。普通科、音楽科、美術科の三つの科があり、部活動もスポーツ系から文化系まで幅広く存在するため、自分の興味があること、やってみたいことに応じて様々な選択をすることができます。私は在学中、普通科で三つの部活に所属し、その中で沢山の仲間と出会い、自分の好きなことを一杯楽しむことができました。

また選択肢が多いことで、全く違う価値観や考えを持つ仲間とも出会うことができ、自分の視野を広げることができます。加納高校での三年間は私にとってかけがえのない日々であり、皆さんの高校生活も必ず有意義なものになるでしょう。皆さんが我々の後輩となることを祈っています。

Music 卒業生 stories

岡崎 広樹

東京藝術大学
音楽学部指揮科 3年



高校生活の中で大きな経験になったのは、文化祭におけるミュージカル公演です。仲間と得意分野を存分に活かしながら、公演を完成させる取り組みは加納高校の特徴であると思います。3回の公演の中で、演者・楽譜制作・指揮を担当させていただきましたが、どの活動も今の音楽活動に必要な不可欠な経験であったと思います。

また、研修旅行でチェコ・オーストリアを訪れたことも大きな経験になりました。時代は違えど作曲家の環境を知ること、音楽を理解することにおいてとても重要なことだと思います。ヨーロッパの空気・風景・文化・人間、これらは現地に行かなければ絶対に分かりません。加納高校は、そんな貴重な経験ができる学校です。

大竹 志麻子

お茶の水女子大学
文教育学部芸術表現行動学科
音楽表現専修 4年



授業に、放課後の練習、演劇部での活動...高校生活を思い出すと、毎日が本当に楽しく目まぐるしく過ぎ去った魔法のような時間でした。自分のことを心から応援サポートしてくださる先生方と出会い、演奏面でも人間面でも尊敬できる仲間と切磋琢磨し合い、文化祭では音楽科全員でミュージカルを上演したり、必死に夢を追いかけることができました。音楽科での3年間で得たたくさんの経験や思い出が今の私を形作っているとと言っても過言ではありません。それらが糧となり、自信となり、大学生活にて新しい挑戦をするにあたって何度も背中を押してくれました。音楽を学ぶ中で自分の強みを見つけ、育むことができた高校生活に感謝しています。

Art 卒業生 stories

武田 栞奈

東京藝術大学
美術研究科修士課程修了
サイバーエージェント 勤務



私は加納高校の卒業生で、現在はデザイナー・イラストレーターをしています。高校の頃を思い返すと、いつも真っ先に思い浮かぶのが、友人達とひたすらにデッサンに向き合った日々です。

加納高校では美術の基本とも言えるデッサンをしっかりと学ぶことができます。デッサンで鍛えた観察力と表現力は、現在デザイナーとして働く私にとって、最大の強みにもなっています。たまたま岐阜で生まれ、導かれるように加納高校に通うことになった私ですが、そこで同じ志を持った友人たちと、切磋琢磨し合いながらデッサンに向き合い、美術に本気で取り組めた3年間は、私の人生にとってかけがえのない財産になったと思います。

大野 瑠菜

愛知県立芸術大学
大学院美術研究科 1年



ぎゅっと詰まった3年間とそれから。美術科では毎日早くから朝デッサンがあり、授業時間、放課後にも制作をします。こんなにも美術のことを考えられる環境はなかなかありません。ただ、こうして毎日美術と向き合うぶん、うまくいかないこともたくさんあって、描くことが好きだけで描くことが難しい、悔しいな...という思いになります。そんな時は手当たり次第手を動かして描いてみたり、ぐるぐるする頭の中を解くようにじっと考えたり、同じ志を持ったクラスメイトと語り合ったり、先生にアドバイスをもらったりと、壁をのりこえる方法がいくつもありました。絵と向き合うこと、思考すること、心強い仲間、尊敬できる先生といったかけがえのない物事や存在と出会うことができました。

私は高校を卒業して4年が経ちます。絵を描き続けていると、高校を離れた場所で見知らぬ美術科の先輩後輩と出会うことがあります。母校の力はすごい！これから美術科に入学を考えている皆さんとも、どこかで絵の話ができる日があったらな。